

第 2 回 安 城 市 ス ポ ー ツ 推 進 審 議 会 会 議 録

平成 2 5 年 3 月 1 2 日 (火)

午後 1 時 3 0 分 ~ 3 時

市体育館第 4 会議室

(出席者) 安藤会長、荒川委員、宮松委員、石川委員、野村委員、杉浦委員

(欠席者) 松本副委員長、竹中委員、金子委員

(事務局) 教育長、生涯学習部長、スポーツ課長、安藤施設管理係長、
市川スポーツ振興係長、内藤主査、岩井主査、河村主事

- ・ 市民憲章唱和
- ・ 教育長あいさつ

議 題

1 平成 2 4 年度生涯スポーツ関係事業の実績について

(事務局) スポーツ振興計画の年度別実績の内、24年度現在の実績及び振興計画ダイジェスト版の目標数値について説明。

(委員より) 資料について、項目ごとに年度で実績数をグラフ等推移がわかるような資料の提供をお願いしたい。

(事務局) ⇒見やすい資料という事で今後反映させていきたい。

(委員より) 総合型スポーツクラブについて、県からの報告では安城市は2団体の総合型スポーツクラブがあると受けているがどういう状況なのか。

(事務局) ⇒現在安城市では、「ほく部みんスポクラブ」の他に「ファミリースポーツステーション」という団体が活動しています。独自でNPOを取得して桜町学区を中心に、直接県に申請し活動をしていました。具体的な活動の把握までには至っておりませんでした。今年度南中学区のスポーツ推進委員と顔合わせの機会の間を設け、情報を交換することができました。今後、色々な形で情報の共有や協力をしていきたいと考えています。

(委員より) ⇒県の総合型の会議等で会うことがあり、知っている程度。ただ、「総合型」といっても各地区で活動されている実態があれば、「総合型」と同じ事。「総合型」という言葉に捕らわれてしまっている気がする。

(事務局) ⇒安城市には2団体の「総合型」が存在していますが、他地区でも創設の動きがあり、支援したい。

(委員より) 野外センターの利用は年々、減少傾向にある。

(事務局) ⇒今後、利用者数が増えるようPRなど、努力していきたい。

2 平成25年度生涯スポーツ関係事業について

- (事務局) 平成25年度の事業計画並びに施設修繕の計画について説明。
新しいスポーツ実施者の確保として、学校開放の活動団体を市HPにて紹介している。
「おはよう！ふれあいラジオ体操デー」は、年々参加者が増大しており、周知も進んできた。将来的には安城市版の「チャレンジデー」として、各中学校区で実施率を競うようにしたい。
- (委員より) ⇒体育協会も子供のスポーツ参加に取り組んでいる。協力していきたい。
- (委員より) 現在、WBCなど国際大会が注目されているが子供の好きなスポーツのアンケートはとっているのか。また、とることは出来るのか。
- (事務局) ⇒今年度、安城市の総合計画において20歳以上のスポーツ実施率についてアンケートを実施しましたが、子供を対象にしたアンケートは行っていません。今後、どのような方法がとれるか検討します。

報告事項

1 安城市スポーツに関する意識調査と第2次スポーツ振興計画の策定スケジュール(案)について

- (事務局) 現在のスポーツ振興計画が平成26年度で終了するにあたり、平成25年度に約3,000件のアンケートを行い、平成26年度に第2次スポーツ振興計画の策定、平成27年度施行と考えている。
それにあたり、平成25年は第2次安城市スポーツ振興計画(仮称)の策定委員会を作り、スポーツ関係団体以外に町内会や学校関係など委員に加わっていただくことを考えています。
- (委員より) ⇒委員会の定員を増やすことは可能か。各団体途中で代表が変わってしまう可能性もある。
- (事務局) ⇒各団体の長からの推薦で1名と考えています。

2 平成25・26年度安城市スポーツ推進審議会委員の公募について

- (事務局) 2月1日号にも掲載いたしましたが、一般公募の件につきましては6名の方から応募いただき、今後面接を経て決定したいと思います。
- (会長より) ⇒皆様、2年間ありがとうございました。